



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 1934.6.9
承認 1934.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 小松 広 穂
幹事 皆川 英 二
会報委員 上野 三 郎
高橋 耕 二
内板 山 喜 一
板垣 俊 次

No., 1015 1979. 7. 10 (火) (晴) No., 2

ウィシター紹介

伊東 太一君 貸倉庫一上山R.C
本間 留芳君 食料品小売 } 温海R.C
斎藤 五郎八君 旅館 }
半田 茂弥君 石油配布 }
阿部 光男君 塗装 } 鶴岡西R.C
八幡 慶二君 建築 }

ゲスト紹介

鶴岡青年会議所 理事長 石川 一男氏
専務理事 富樫 幸弥氏
鶴岡ローターアクトクラブ 直前会長 五十嵐 武君
幹事 長沼 庸司君

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

1. 7月9日病気療養中の高橋正太郎君と佐藤伊和治名譽会員を庄内病院に見舞って来ましたが、高橋君は売店の辺でブラブラ食べもの等購入して居り、少し太って来たような感じで今月一杯入院、徹底療養との事でした。口の方は元通り賑やかになって来たようでした。
佐藤伊和治君はベットに伏して居られましたが、話し振りも意外に元気でした。奥様が付添いに当たられて居ります。
2. 次に2月9日鶴岡市の呼びかけで、今年鹿児島市と兄弟都市締結10周年に当たるようで、これが行事として相互に表敬訪問団を結成するとの事で鹿児島から来訪の節は現在に至る間の交歓の歴史を振り返るといふ考え方から、庄内鹿児島会、鶴岡R.C、朝陽ライオンズクラブの民間団体からも是非協力して頂きたいとの要望がありました。それで姉妹クラブ締結当時或はそれ以後現在に至る間の写真等ありましたら事務局迄一つ提出方御協力願いたいと存じます。
尚、訪問団につきましては5名位参加して頂きたいとの事でしたが（総勢50名）明年の5月8日姉妹クラブ締結15周年にも当たりますので、これ等関連して居りますのでなるべく早く決定致したいと思っておりますが、その方法につきお考えがありますれば充分検討して参りたいと存じます。
3. 来る7月17日、ガバナー公式訪問後のクラブ協議会には義務出席の各委員長は勿論、新会員の方々も参加されるようお奨め致します。
4. 早坂源四郎君がR.Iのアジア地区の諮問委員に選任されました。

皆川 英二 君

1. 事務所変更のお知らせ
八幡R.Cの1979～80年度の事務所は山形県飽海郡八幡町市條山本42
普門院 TEL(023464)2490
2. 例会変更のお知らせ
温海R.C、ガバナー公式訪問のため
と き 7月16日(月)PM 12:30 ところ 温海グランドホテル
鶴岡西R.C、ガバナー公式訪問のため
と き 7月18日(水)PM 12:30 ところ かに船
3. 会報到着
(1) 東京R.C (2) 塩釜R.C (3) 酒田R.C (4) 酒田東R.C

◆ ゲストスピーチ

鶴岡ふるさと祭について 鶴岡J.C理事長 石川一男氏

鶴岡J.Cの第13代目理事長をつとめることになった石川です。鶴岡J.C今年度の活動目標について、殊に鶴岡ふるさとまつりについてご説明しご協力を仰ぎたい。

1. 出席率の向上

現在96名の会員が居るが、出席率が芳しくなく困っている。若い会員が多くなればなる程、内部の意志の疎通をはかることが大切と思ひ、これまで酒を出す例会を2回試みたが、まだ成果の程は見えていない。

2. 市総合計画の勉強と消費者の意識調査

昭和60年代をめざした都市づくり構想をまとめた「鶴岡市総合計画」を全会員が購入し勉強会を催す。又、さきに鶴岡商工会議所が庄交モールによる商店の側からみた影響調査を実施されたが、J.Cでは消費者の立場に立ったアンケート調査を行い、95%の回収を得て目下分析調査中。

3. 外部拡大

庄内には現在鶴岡・酒田の2つのJ.Cしかないが、温海と余目への拡大の可能性を探求している。

4. 鶴岡ふるさとまつり

J.Cでは、昨年10月頃から鶴岡ふるさとまつりの基本的構想について話し合ってきたが、「市民参加が楽しいお祭り」「子供に郷土愛を」「帰郷された人達にふるさとの香りを」「伝えようふるさとの伝統を」の主旨で来る8月12日(日)に行くことになった。

まつりの内容はパレードと鶴岡公園での催しであるが、パレードは羽黒山伏や200名近い大名行列、プラスバンド、鼓笛隊、町内からの御輿などで、午後1時庄交モールをスタートする。一方、公園広場では、子供の相撲大会、バンド演奏、太鼓合戦、郷土芸能(安丹神楽、温海の獅子舞い)模擬店、盆踊り大会など一日を楽しく過ごせるものを計画している。是非とも皆様にも何らかの形でご参加願いたい。

この試みには約310万円の費用がかかり、幸い市の補助金40万円を仰ぐことが出来たが、大部分を市民のご寄付に頼らざるを得ないので何分のご協力をお願いしたい。

◆ 会員スピーチ 地区委員会に出席して 早坂源四郎君

去る7月8日、会津芦ノ牧温泉において、関係者約80名が参加して地区委員会が催され、私も出席してきたが、私はクラブのロータリー情報委員でもあるので、その状況を要点だけお伝えしたい。

先ず、佐原ガバナーはその挨拶の中で次の点を強調しておられた。

1. R.I 創立73周年記念事業として昨年度からスタートした3Hプログラム(保健、飢餓救済、人道的奉仕計画)に協力してやってゆきたい。
2. 四大奉仕部門をよくバランスをとりながら運営してゆきたい。
3. 外部拡大、内部拡大を強力に進めたい。

又、各委員会からは夫々次のような発言があった。

会員増強委員会

今年度は内部拡大について、会員30名以内のクラブでは1名以上、30名以上のクラブでは2名以上の会員増強を目指す。

職業奉仕委員会

分区毎に職業奉仕に関する懇話会を開く。テーマは「ロータリーの75周年と職業奉仕」とし、時間は約2時間を予定する。分区単位に変更したのは、多くの参加者が発言出来るようにとの配慮からである。なお、今年度は情報委員長にも出席を願う。

地区組合せ委員会

鶴岡・酒田両クラブの組合せクラブは、フィリピン、ミンダナオの「イースト・カガヤンデオロ R.C」に決った。坂部委員長の話しでは、もし必要であれば高坂 P.G の通訳センターを活用して、マチドクラブとの連絡を大い

にとってほしいとのことであった。

国際青少年交換委員会

今年度の受入れ学生はアメリカ6～7名、オーストラリア4～5名、フィリピン2名を計画している。

ロータリー財団委員会

地区目標を少なくとも300%にしたい。

青少年委員会

I.C、R.A.Cの活動の他に今年度はR.Y.L.A（ロータリー青少年指導協議会）活動を実施したい。

R.Y.L.A …… 各種青少年グループの代表者に呼びかけ、ロータリアンと一緒に1週間のキャンプ生活をしながら、評論家、学者、経営者等を講師に指導力向上のためにする勉強会。「ロータリーの友」53.10月号参照

又、I.C、R.A.Cの海外派遣は今年度は同時に行いたい。

米山奨学会委員会

寄付額を会員1人当り2,000円にしたい。

創立75周年記念委員会

1. 「3Hプログラム開発のための75周年記念基金」を今年12月までに完成させたい。
2. 会員1人当り1,000円～2,000円をもって、地区としての特別行事（保健活動）を行いたい。
3. シカゴ大会の参加奨励。
4. 広報活動を強力に行いたい。

◆ 挨拶

鶴岡R.A.C前年度会長 五十嵐 武君

昨年7月、7名の会員でスタートしたR.A.Cも年度末には19名に増強することが出来ました。この1年間、親睦を基礎に、会員増強に務め、私どもなりの奉仕活動が出来ましたことは、ロータリアンの皆様のご理解、ご援助の賜ものと感謝申し上げます。本来、昨年度幹事の佐藤隆也も御礼に参上するところですが、仕事の関係で失礼いたしております。

昭和54年度も新しい役員で、R.A.Cの目的に向い活動が続けてゆきたいと思えます。新会長佐藤健二、新幹事長沼庸司で今年度スタートいたしました。何卒よろしくご指導・ご協力のほどお願い申し上げます。

委員会報告

内川清掃奉仕作業へ参加の呼びかけ 社会奉仕委員長 川村 徳 男 君

出席報告

本出 日 の席	会員数	72名	欠 席 者	半田君、五十嵐君、石川君、風間君、小池君、宮沢君、森田君、中野君、熨斗君、斎藤(栄)君、斎藤利君、笹原君、佐藤(友)君、玉城君、内山君、鷺田君
	出席数	56名		
	出席率	77.78%		
前出 回 の席	前回出席率	79.17%	メ ア ー ク グ ル ー プ	飯白君、風間君、三井(健)君、高橋(良)君 — 鶴岡西R.C
	修正出席数	61名		
	確定出席率	84.72%		